平成２９年度当初予算案主要事項説明

文化スポーツ部・健康福祉部・教育委員会

事業名	子どもの未来を守る事業費		
予算額	２，４４８，０４９千円	新規・継続の別	一部新規

事業内容

（目的 対象 方法等）

１　目　　的

すべての子どもが生まれ育つ環境に左右されることなく、その将来に夢や希望を持って成長していけるよう、施策を推進する。

２　内　　容　　教育：451,982千円　　（単位：千円）

事　項	内　容	予算額	
(1)「家庭の養育力」を高め、未来を守る			
私立高等学校あんしん修学支援事業（一部）	修学の意志のある私立高校生が安心して勉学に打ち込めるよう修学費用負担を軽減	1,399,034	①
母子父子寡婦福祉資金貸付金	母子父子寡婦世帯への経済的助成のための資金貸付を実施	444,617	②
(2)「学校の教育力」で未来を守る			
京都式「学力向上教育サポーター」事業	・子どもの学習・生活支援プラットフォーム事業 ・京都式「効果のある学校」推進事業	156,742	⑤
小学生個別補充学習実施事業	・小学5年生段階の学習のつまずきを解消するため、小学4、5年生に補充学習を実施	25,000	⑤
府立高校「セカンドラーニング教室」設置事業	高校中退等を防止するため、学力に課題のある生徒を対象に個別指導を実施	1,000	⑥
少年非行防止対策事業費	小中学生の暴力行為等問題行動の未然防止のため、「まなび・生活アドバイザー」を配置	13,347	④⑤
いじめ防止対策推進事業費	児童生徒等が抱える悩みを解決するため、スクールカウンセラーを配置	212,443	⑤⑥
㊨学びと育ちを支える保幼小等連携推進事業	保幼小等の円滑な接続を図るため、小学校での体験入学等や言葉の習得等に効果的な取組を実施	2,000	⑤

事業内容

目的
対象
方法等

(3) 「地域力」で未来を守る

㊨新	きょうとこどもの城づくり事業	子どもの生活習慣の確立と学習習慣の定着を支援する「こどもの城」の設置・運営支援及び子どもの貧困対策の推進やフードバンク活用等の取組を実施	145,032	
㊨新	きょうと子ども食堂	子ども食堂の開設と運営を支援（年12日以上実施） 運営費：1万円/日（上限150日） 開設費：20万円/1か所	(26,000)	②
㊨拡	こどもの居場所	ひとり親家庭のこどもの居場所の運営・開設支援	(82,230)	②
		生活困窮世帯等の子(中学生等)を対象とした居場所を設置し、生活能力や学力等の向上を支援	(5,332)	③
㊨拡	地域未来塾	地域の協力による小・中学生対象の原則無料の学習支援	(10,110)	⑦
㊨新	シェアハウス	児童養護施設の退所児童などを対象としたシェアハウスを開設（3か所）	(12,000)	②
㊨新	フリースクール	不登校児童・生徒の社会的自立を支援（再掲）	(3,000)	⑤
㊨新	「子ども食堂」食材供給体制構築事業 等	フードバンク事業者等との連携を強化し、「こどもの城」などへ食材が届けられるような仕組みを構築	(6,360)	②
㊨新	訪問型家庭教育支援事業	様々な課題を抱える家庭への訪問型家庭教育支援の体制構築と家庭や子どもを地域で支える取組を推進	5,500	⑦
	不登校児童生徒対策事業費	フリースクール等で学ぶ不登校児童生徒への支援や適応指導教室の設置・機能拡充を支援（一部再掲））	25,840	⑤
	子どもの未来づくりサポーター活動支援事業	若い世代が主体となった子どもの貧困対策に係る取組に対する支援	2,600	②
	施設等入所児童社会生活自立支援事業	児童養護施設等の入所中から退所後を通じて児童の生活や就労に関する支援	15,894	②
㊨新	次世代下宿「京都ソリデール」事業(福祉型)	高齢者等とのマッチングがなされたひとり親家庭や生活困窮世帯等の子等への下宿代の一部を支援	2,000	②
	計		2,448,049	

担当課名及び電話番号

① 文教課　経営・教育支援担当（075-414-4516）
② 家庭支援課　母子・父子担当（075-414-4584）
　家庭福祉担当（075-414-4582）
③ 福祉・援護課　生活・就労一体型支援担当（075-693-8243）
④ 教職員課　人事担当（075-414-5799）
⑤ 学校教育課　指導第１担当（075-414-5842）
　指導第２担当（075-414-5840）
　人権教育室（075-414-5822）
⑥ 高校教育課　指導第２担当（075-414-5852）
⑦ 社会教育課　振興担当（075-414-5884）